



通常ではできなかったが、休業のおかげで…

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休業が続いています。通常の授業や部活動ができず、競技大会等も中止に追い込まれています。先が見通せないことで、不安やストレスが溜まっていることだと思っています。

学校は、周りの友達や先生との関わりの中で、子供たちは様々なことを学び、そして考え、成長していくものです。そういう中、週2回の登校日は子供達にとっても、先生方にとっても、とても貴重な時間となっています。友達と会え、話ができる嬉しさや、みんなと一緒に考え学べることの楽しさ、そして、毎日学校の中をアルコール消毒をしています。当たり前のように授業ができることのありがたさを改めて感じ取っています。

よくピンチをチャンスに変えろと言います。コロナウイルスによるマイナス面ばかりでなく、家で過ごす時間が多くなった今、普段は気づけなかったことに気づき、できるようになったプラス面を作りたいと思います。

その一つは、**家族の一員としての自覚**です。学校が正常に行われていたなら、子供たちは朝7時前後には家を出て、夜7時前後に家に帰ってくる毎日を過ごし、勉強と部活のことで精いっぱい毎日を送っていたはずですが。しかし、今回、1日のほとんどを家で過ごす子供たちが、家のことに目を向ける機会が生まれています。「今日、家族のために夕食を作ってみた。」「洗濯物を干してたんだ。」などをデイリーに書いてくる生徒が増えてきました。普段はあまり気にも留めなかったことをお手伝いという行動に移し、そして家族の一員であるという自覚と責任感が生まれてきているのではないのでしょうか。これから先、子どもはさまざまな集団に所属しながら生きていくこととなりますが、どこでも組織に対する責任感が必要です。いちばん小さい組織である家庭で、その責任を果たす行為はとても大切です。また、お手伝いをしていくと、自然と「これはこうした方がいい」ということがわかってきます。自分の身の回りのことを自分でできるようになる流れができてくるのです。それは自立への近道かもしれません。

もう一つは、「**自主性**」と「**主体性**」を身につけてほしいということです。自主性や主体性とは、「自ら考えて行動する力」と言われています。ただ、「自主性」と「主体性」、一見同じ意味合いにも思えますが、実はその意味は大きく違います。「自主性」という言葉を使いながら「主体性」を求めている、無意識のうちに「自主性」と「主体性」を同時に求めているということもあるようですが…。

では、自主性とは？ 単純にやるべきことが明確で、そのやるべき行動を人に言われなくても率先してやることです。例えば、出された宿題を先生や家の人に言われる前に行く。部活動の基本的なメニューを自分たちで始められる。などがそれにあたります。他人から言われたり、誰かから指示・命令されて初めて行動したりするのではなく、決められていることや本人に任されていることを自ら行動に移すことができる力です。

では、主体性とは？ 何をやるかは決まっていなくても自分で判断して行動を起こすことです。「主体性」は、何をやるか決まっていなくても自分からスタートだから、何もしなくても何もなかったように終わります。でも、それでは前には進みません。自分の意思と判断で、率先して行動を起こせる態度が、これから先、ますます必要になってきます。ただ、「自主性」のないところに「主体性」は育たないと言われています。

今、子供たちの家庭学習の取組をはじめ、家でどう過ごすかがとても求められています。家庭学習の課題を、その日にしっかりと取り組めるのは、「自主性」が育っています。そして、それに加えて、この自由に使える時間をチャンスととらえ、自ら「英検」「漢検」「学習サイト」などに取り組もうとしている人は主体性が育ってきています。先を見据えて、今新たなものに挑戦し、行動に移せる「主体性」をも身につけてほしいものです。

そして、何か月後に、休業中に身についた力が、今こうして役立っていると言えるように…

(文責 校長 高田勝弘)

<p>5月の生活目標 *努力目標*</p> <p>※不要不急の外出を控えましょう!</p>	<p>基本的な生活習慣を身につけよう ～学校や家庭での生活を見直そう～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 健康を意識し、生活リズムを整えよう。 <ul style="list-style-type: none"> ・マスク・うがい・手洗い・消毒 ・早寝・早起き・朝ごはん ○ 挨拶をしっかりとしよう。 <ul style="list-style-type: none"> ・自ら進んで、大きな声で ○ 身のまわりの整理整頓をしよう。 <ul style="list-style-type: none"> ・机やロッカーの中をきれいに ・カバンの中身を点検
---	--

令和2年度 穴水中学校経営方針

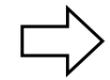
1 学校教育目標

「確かな学力と豊かな心を育み、社会を生き抜くためのたくましさを持った生徒の育成」

— 地域に「中学生の顔が見える学校」へ —

■めざす学校像

- 生徒が自己の目標に向かって、伸びやかに成長する学校
- 明るい挨拶と生徒がいきいきと活動できる安全・安心な学校
- 生徒の将来の支えとなる社会を生き抜く力を育む学校



生徒、保護者、地域、
教職員が誇れる学校

■めざす生徒像 (重点目標)

- 1 明るい挨拶と認め合い、高め合う生徒
- 2 自から考え、正しく判断し、実践できる生徒
- 3 粘り強く、たくましさを持った生徒



動く

学校が動く
生徒が動く
教職員が動く



■めざす授業像

- 「分かる授業」と「より質の高い授業」の実践
- 周りの人たちと共に考え、自分の考えを主体的に発信する授業
- 次の学びや生活に生かすリフレクション(ふりかえり)を生かした授業内容の定着と授業構成
- コミュニケーションを通して、よりよい考えや折り合いをつける特別活動・学級活動の実践
- 課題に生徒が道徳的に向き合い、考え、議論する道徳教育の充実

■めざす教師像

- 子どもに範を示す教師(礼を尽くし、場を清め、時を守る)
- 教育公務員としての自覚と誇りを持ち、高い倫理観と服務規律を持った教師
- 確かな指導力と使命感を備え、生徒や状況に適した指導ができる教師
- 学校経営に積極的に参画する同僚性を持った教師
- 保護者、地域と連携、協働し、信頼関係を築ける教師
- ワークライフバランスを実現し、能率的に職務を遂行する教師



6月の予定 (5月は休校のため、行事の予定はありません)

日	曜	主な行事予定	日	曜	主な行事予定
2	火	学納金口座振替	24	水	職員会議 定時退校日
5	金	耳鼻科検診 14:30	27	土	県陸上大会 (開催は未定)
10	水	ノーテレビデー	28	日	県陸上大会 (開催は未定)
13	土	全能登大会 (開催は未定)	※ 当初5月の予定の1年生心臓検診・尿検査・校医検診・避難訓練は6月に実施します。英検は7月17日に延期になります。6月の歯科検診は、9月に延期です。		
14	日	全能登大会 (開催は未定)			
15	月	振替休日 (ただし、全能登大会開催の場合)			
20	土	全能登大会 (テニス・野球) (開催は未定)			
21	日	全能登大会 (テニス・野球・相撲・水泳) (開催は未定)			

テストについてお知らせです

当初5月27、28日に予定していた中間テストは、休校期間が5月いっぱいに延長になったこともあり、行いません。4、5月の休校期間中の登校日に学習した内容について、教科ごとに確認プリントなどで定着を確認します。テストのあるなしに関わらず、これまでの学習内容のおさらいや予習に進んで取り組みましょう。その際、**穴中ホームページの「学習リンク集」**を大いにご活用ください。充実した内容になっています。なお、期末テストは現在のところ7月初めに実施予定です。

育友会 お知らせ

紙面にてご審議および承認をいただきました「育友会および・体育・文化後援会総会」の議案は、すべての議件で過半数をはるかに超えるご承認をいただきました。ありがとうございました。